

龍のまなび舎 No.5

須坂高校のまなびを紹介する不定期ニュースレター
北信「五岳」にちなんだ、須坂の5つのゴガクを紹介します



授業風景 「異文化理解・地球市民・アカデミックイングリッシュ」

3年生では週に1時間、自由選択の授業があります。「哲学思想購読」や「郷土史研究」、「創造音楽」「医療総論」など、大学の講義のようなものも開講されています。今回はその中の、「異文化理解」「地球市民」「アカデミックイングリッシュ」の授業の様子をご紹介します。



これまで学んできた「アフガニスタンの女子教育禁止」のニュースを更に深堀りし、他の国でも同じような状況がないか調べ、自分たちにできることを考えて意見発表をしました。発表前には、ALTのTracy先生からスライドづくりのコツ、発表するときには Audience Interaction（聴衆への語り掛け）があると良いことを教わっていたので、ただ読んだりしゃべったりするだけではない、伝わる発表になっていました。

またこの日は、オーストリアに留学中の小林唯太（こばやし ゆいた）さんと Alessandro Chini（アレッサンドロ）さんがゲストスピーカーとして自身の留学体験を話しにきてくださっていました。お二人はオーストリアでホテル観光について学びながら、スキースキーの練習に励んでいらっしゃるそうです。将来の夢を伺うと、「勉強を終えたら、引き続きオーストリアで働くこと」（小林さん）、「ワールドカップや冬季オリンピックに出場すること、いずれは日本に住んでみたい」（アレッサンドロさん）とのことでした。アレッサンドロさんはドイツのナショナルチームに所属していたこともある選手だそうです。お二人の姿をテレビで見る日が楽しみです。小林さんの流ちょうなドイツ語に、受講している生徒の皆さんもびっくりしていました。



小学校の授業に参加してきました 一井上小学校交流活動

2年探究「井上地域公民館通学合宿」プロジェクトの事前交流で、井上小学校4年生から6年生の授業を見学させていただきました。社会科の授業では、地図帳を使った地名調べや日本の気候についてのグループ活動が行われていました。6年生の英語では、高校生も混ざったグループで“I like ~”の表現をクイズ形式で繰り返しながら練習します。繰り返しの練習でも、子供たちが飽きずに楽



しく取り組めるよう工夫された授業で、大変勉強になりました。いよいよ7月16日からは、小学生と高校生が協力して生活を送る通学合宿が始まります。そちらの様子もまたご紹介します。